

尊聞行知

～聞くことを尊び、知るところを行う～



剣道八段昇段にあたって

昭和53年度卒業 岐阜県 吉田則文

昨年8月10日、名古屋で行われた剣道八段審査審においてお陰様で合格させていただくことができました。これもひとえに地元岐阜県の先生方は勿論のこと、中京大学剣道部OBの皆さんはじめ関係の皆様方の直接的、間接的なるご指導ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

69歳での合格ということで、これまでの道のりは決して短くはありません。半ば諦めかけていた頃に、林先生主宰の「月一稽古会」へのお誘いをいただきました。試合剣道が中心であった私は、林先生のご指導は正に目から鱗でした。ご指導いただく内容を地元の稽古において常に意識し、徹底して身体に染み込ませました。

数年ほど前から1次審査も連続で通過できるようになり、今回の合格に繋がりました。

これからは八段の名に恥じぬ様、自身の精進と共に剣道の普及発展に貢献していく所存でございますので、今後とも皆様方のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。



剣道八段昇段にあたって

栗田 英雄

令和6年5月の京都審査におきまして念願の八段に昇段させていただきました。昇段にあたり林先生をはじめ剣友会の先輩方、同期、後輩の皆様のご出席を賜わり祝賀会を開催していただき感謝の気持ちで一杯です。また、過分なるお祝いの品をいただき有難うございました。

私の八段挑戦は、47歳からです。「50歳までには合格できるだろう」という安易な気持ちで審査を受け始めましたが、そんな甘い気持ちで合格できるわけもなく、1次審査は合格するものの2次審査で不合格という状況が続きました。何が足りないのか悩みながら稽古を行う毎日でしたが、ある日、林先生の奥様から「一読ください」というメールが届きました。それは、「気と打ち切ることが肝要、意識が全てを超越する」という内容の林先生からのメッセージでした。それ以降、「早く合格しなければ」という思いが先行し有効打突を意識する稽古から、所作を含め基本に忠実な打ち切る稽古を中心に取り組みました。それが八段昇段に繋がったと確信しています。林先生、奥様、本当にありがとうございました。

今後は、微力ながら剣道の普及発展に少しでも貢献できるよう精進してまいりたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、中京大学剣道部、剣友会の益々のご発展を祈念申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

第六十五回文部科学大臣杯全国選抜少年剣道大会優勝にあたって

洗心道場 道場長 内田信之

令和六年三月三十一日茨城県水戸市にて「第六十五回文部科学大臣杯全国選抜少年剣道大会」で三五四チームの頂点に立つことが出来ました。

昨年に引き続き、優勝。二連覇です。洗心道場が二連覇をしたのは、二度目。一度目は平成二四年の第五十三回と翌年の第五十四回の二連覇でした。今回は、十年ぶりの二連覇です。

昨年、小学五年生で優勝したメンバー4人に加え、次鋒に小学五年生の森島颯亮が入り、先鋒 塚本向陽(六年生)、次鋒 森島颯亮(五年生)、中堅 大洞雄志(六年生)、副将 深町惇成(六年生)、大将 江口大晴(六年生)でトーナメント戦六戦を勝ち抜き、巴戦の決勝も全勝することが出来ました。

初戦から代表戦や本数勝ちと、厳しい試合が続きましたが僅差で勝ち進めたのも子ども達、保護者、指導者と共に三位一体で走り続けた結果だと思っています。

自分が強くなりたい、もっと頑張りたいだけでは限界が来ます。「怖さ」「迷い」に打ち勝つには、人生の生き方と似ています。武士道の中で主君に尽くす思い、家名を命がけて守る、親兄弟を大切にする。そのように守るものや人に尽くす尊さは自己の強さに繋がると 생각합니다。

常に子供たちには、勝負の怖さや迷いを消すには、自分のためではなく、両親や家族、応援してくれる人のために勝負に一心不乱に望めばいいと伝えています。

今回、好きな人のために子供たちは、頑張ってくれたことでしょう。

これからの日本を背負っていく子供たちに強い心を備えさせ、剣道修行により、逞しく成長してほしいと願いながら今年もまた子ども達、保護者、指導者と共に次の目標に向けて全力で走り続けていきたいと思っています。



< 2024 年度先輩方の活躍… >

第 32 回東海学連剣友剣道大会

令和 6 年 12 月 7 日（土）名古屋市露橋スポーツセンターにて開催され以下の先輩方が出場されました。

成年の部

優勝！！ 中京大学剣友会 先鋒 青山 侑太 (29)
次鋒 那須田圭祐 (29)
中堅 田村隆太郎 (31)
副将 栗本 匠 (35)
大将 日置 康紀 (40)

女子の部

優勝！！ 中京大学 A 先鋒 大久保 薫 (23)
中堅 高津 百香 (24)
大将 新美 まお (24)

若手の部

優勝！！ 中京大学 A 先鋒 大橋 正登 (23)
中堅 橋本 爾人 (25)
大将 倉成 将寛 (28)
準優勝！！ B 先鋒 西川浩太郎 (22)
中堅 山本 翔太 (24)
大将 鎌浦 光作 (24)

熟年の部

第 3 位！ 中京大学 先鋒 山崎 嘉一 (53)
中堅 杉田 龍彦 (59)
大将 森 健志 (66)

おめでとうございます。



令和7年 寒稽古

恒例の寒稽古が1月14日（火）～19日（日）6：30～ 剣道場にて行われました。
遠方からも先輩方がお見えになり熱気のある稽古になりました。

6：30 稽古開始



お集まり頂いた先輩方 学生たちと一緒に・・・
1月18日（土）



中京大学剣聖旗

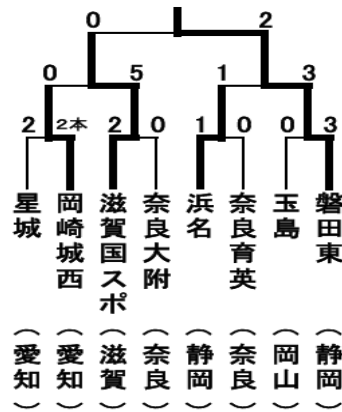
令和7年2月8日（土）9日（日）高等学校の部126チーム・中学校の部83チームのエントリーを頂きました。土曜日から大雪警報も発令され高速道路が通行止めとなり、やむなく棄権されたチームもありましたが、無事に2年ぶりの開催となりました。

高等学校の部

男子 優勝 磐田東高等学校（静岡）



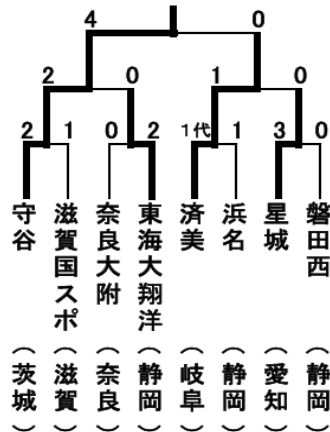
高校男子
優勝：磐田東高校（静岡）



女子 優勝 守谷高等学校（茨城）



高校女子
優勝：守谷高校（茨城）

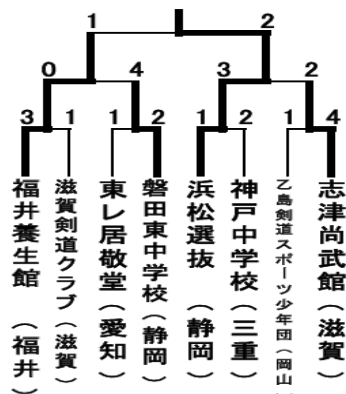


中学校の部

男子 優勝 神戸中学校（三重）



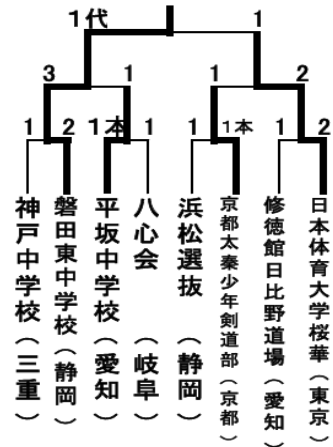
中学男子
優勝：神戸中学校（三重）



女子 優勝 磐田東中学校 (静岡)



中学女子
優勝: 磐田東中学校 (静岡)



ご参加いただいた選手、監督の皆さま、審判をお手伝いいただきました先生方、係員としてお手伝いいただいた中京大学剣道部の学生諸君に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

中京大学剣聖旗実行委員会 一同

令和六年度 中京大学剣聖旗大会 審判長講評

審判長 昭和55年度卒業 教士八段 山村勝弘

副審判長 昭和53年度卒業 教士八段 吉田則文 (中学生の部)

副審判長 昭和61年度卒業 教士八段 棗田英雄 (高校生の部)

「中京大学剣聖旗大会」も昨年度は、体育館改修工事の影響で大会が中止となりました。本年度は、関係者一同、気持ちを新たに大会を開催する運びとなりました。大会前日及び当日と寒波の影響で大 雪となり開催が危ぶまれましたが、数チームの不参加があったものの多くのチームが参加していただき、盛大に開催することができました。

大会では、各試合場で熱戦が繰り広げられ、随所に好勝負、素晴らしい技の応酬が見られました。見事優勝の栄冠を勝ち取られたチームには御祝いを申し上げるとともに、惜しくも入賞を逸したチームにも健闘を称え、益々ご精進されることを期待しております。

さて、剣道の試合にとって「勝負感」は重要です。その勝負に向かう時の「直感」について参考に申し上げます。「直感は正しい。直感は間違えることはない。」といます。でもそれが自分の中で働いたか、働かなかったかで勝負は違ってきます。直感をいかに導き出すか。これが剣道の精神論と言われます。直感を導き出すためには、経験をしっかりと積むことが大切です。それによって、いろいろな ことが見えてきます。(見るところが少なければわからないことが多い。)剣道を通して経験を積み、技術だけでなく、あらゆることを視野に入れ、正しい剣道を身につけ「人間形成の道」へ繋げていた だきたいと思えます。

さて、この大会は、いわゆる中京大学剣道部の卒業生を中心に組織されている「中京大学剣

友会」で運営されています。

中京大学剣道部の歴史を辿ると昭和29年中京短期大学が創立され、同時に剣道同好会（有志4名）が発足されました。翌年、剣道部として正式に昇格し、剣道部の第一歩として歩み始めました。令和7年には中京大学剣道部が70周年を迎えることになります。そして、剣友会として始動してから40数年が経とうとしています。

中京大学剣道部並びに剣友会の先輩達が築き上げられた伝統ある歴史を崩すことなく、ますます発展するとともに剣聖旗大会が途絶えることなく、毎年、豊田の地で素晴らしい大会が開催されることを念願しております。今後ともご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、大会関係者、審判員の先生方、会場に足を運んで頂いた皆様のお陰ですばらしい大会になりましたことに感謝申し上げます。講評といたします。

実力の差は 努力の差 実績の差は 責任感の差

人格の差は 苦勞の差 判断力の差は 情報の差

真剣だと知恵が出る 中途半端だと愚痴が出る

いい加減だと言いつばかり 本気ですると大抵のことはできる 本気するから何でも面白い

本気でしているから誰かが助けてくれる

剣友会総会 懇親会

令和7年2月8日（土）名鉄トヨタホテルで17:00から剣友会総会、18:00から祝賀会、懇親会、新会員（4年生）入会式が行われました。

祝賀会

八段ご昇段 岐阜県 吉田則文先輩

広島県 棗田英雄先輩



後日、記念品をお届けいたしました



全国道場対抗剣道大会優勝 洗心道場師範 内田信之先輩



第34回全国高等学校剣道選抜大会

令和7年3月26日(水)～28日(金)愛知県春日井市総合体育館で開催され、以下の先輩方が選手を率いて出場されました。おめでとうございます。

茨城県 守谷高等学校 総監督 塚本浩一 先輩
新潟県 五泉高等学校 女子監督 塚本 肇 先輩
静岡県 磐田西高等学校 男子監督 菊池竜平 先輩
愛知県 明和高等学校 男子監督 石原たまみ 先輩
 星城高等学校 女子監督 瀬口智美 先輩
高知県 高知高等学校 女子監督 平 知子 先輩

剣友会から激励金として寸志をお渡しいたしました。

学生成績

第71回東海学生剣道選手権大会

優勝 尾上周翼 準優勝 田淵晶登 ベスト8 渡部 ベスト16 坂下徳行、岡野大成

第56回東海女子学生剣道選手権大会

優勝 岩間葵 3位 竹下思美 ベスト8 畑中美海、井澤言美

敗者復活戦 斉藤ななみ、柵木律乃

第69回西日本学生剣道大会 男子 ベスト16

第39回西日本学生剣道大会 女子 ベスト16

第67回東海学生剣道新人選手権大会

1年生の部 優勝 竹村 響 準優勝 高野 諒 ベスト16 手登根 煌青、高島 陽瑛

2年生の部 ベスト8 越中 獅童 ベスト16 富田 和良、田中 滉真

第47回東海女子学生剣道新人選手権大会

1年生の部 第3位 緒方 未琴

2年生の部 優勝 柵木 律乃 ベスト8 佐野 詞音 ベスト16 井澤 言美、

第72回全日本学生剣道選手権大会

3回戦進出 田淵 晶登

2回戦進出 尾上 周翼、坂下 徳行、岡野 大成、渡部 夢大

第58回全日本女子学生剣道選手権大会

2回戦進出 竹下 思美、畑中 美海、斉藤 ななみ

第71回全日本学生剣道東西対抗試合 西軍勝利（田淵、尾上出場）

第18回全日本女子学生剣道東西対抗試合 西軍勝利（岩間出場）

第71回東海学生剣道優勝大会兼全日本学生剣道優勝大会東海予選 第3位

第47回東海女子学生剣道優勝大会兼全日本女子学生剣道優勝大会東海予選 優勝

第66回東海学生剣道新人優勝大会

7人制の部 準優勝 中京大学B 第3位 中京大学A

5人制の部 優勝

第33回東海女子学生剣道新人優勝大会

5人制の部 優勝 中京大学A 第3位 中京大学B

第3回漱玉館杯争奪中部女子学生選抜剣道大会 第3位

第43回 剣友会総会

総会次第

- 1 開会の辞
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議題

<報告事項>

- 1 令和6年 事業報告
- 2 令和6年 一般会計報告
- 3 事業ならびに会計監査報告
- 4 令和5年度 剣聖旗会計報告
- 5 令和6年度 剣道部活動結果報告
- 6 新会員紹介

<審議事項>

- 1 令和6年 事業計画(案)
- 2 令和7年 予算(案)
- 3 その他

- 5 閉会の辞

祝賀会次第

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1 会長挨拶 | 白石裕章 先輩 |
| 2 剣道部師範祝辞 | 林 邦夫 先輩 |
| 3 乾杯 | 田中勝明 先輩 |
| 4 記念品 贈呈 | |
| 八段ご昇段 | 吉田則文 先輩 |
| | 棗田英雄 先輩 |
| 全国優勝 | 内田信之 先輩 |
| | 第65回全国選抜少年剣道錬成大会 優勝監督 |

剣友会入会式

- | | |
|------------|---------|
| 1 歓迎の言葉 | 青山光加 先輩 |
| 2 新会員 代表挨拶 | |
| 3 新会員 自己紹介 | |

<報告事項>

① 令和6年 剣友会事業報告

1 剣友会主催行事・事業

| | |
|-----------------------|-------------|
| 1 第42回 剣友会総会 | 2月11日 |
| 2 新会員入会式 | 2月11日 |
| 3 剣友会事業・剣聖旗全国選抜剣道大会 | 中止 |
| 4 全国高等学校剣道選抜大会 出場校 激励 | 3月26~28日 |
| 5 剣友会誌(尊聞行知)36号発行 | 4月1日 |
| 6 東海学連 OB 大会 協賛 | 12月7日 |
| 7 剣友会役員会・剣聖旗準備委員会 | 12月24日 開催せず |
| 8 稽古会 | 毎週土曜日 |

2 剣道部後援事業

| | |
|-----------------------|-----------|
| 1 春季全員合宿(三重県・鳥羽市民体育館) | 2月20日~24日 |
| 2 <u>卒業生送別会</u> | 3月18日 |
| 3 選手強化合宿 | 5月1日~4日 |
| 4 西日本学生剣道大会 | 5月25日 26日 |
| 5 全日本学生剣道選手権大会 | 6月30日 |
| 全日本女子学生剣道選手権大会 | 6月29日 |
| 6 全日本学生剣道優勝大会 | 10月14日 |
| 7 全日本女子学生剣道優勝大会 | 11月9日 10日 |

審議事項

令和7年 事業計画案

剣友会行事・事業

| | |
|--------------------|----------|
| 1 第43回剣友会総会 | 2月8日 |
| 2 祝賀会 | 2月8日 |
| 3 新会員入会式 | 2月8日 |
| 4 剣聖旗全国選抜剣道大会 | 2月9日 |
| 5 全国高校剣道選抜大会 出場校激励 | 3月26~28日 |
| 6 剣友会誌 37号発行 | 4月1日 |
| 7 東海学連剣友剣道大会 協賛 | 12月 |
| 8 稽古会 | 毎週土曜日 |
| 9 剣友会役員会・剣聖旗準備委員会 | 年各1回 |

剣道部後援事業

- | | |
|---------------------|-----|
| 1 春季合宿 | 3月 |
| 2 卒業生送別会 | 3月 |
| 3 西日本学生・女子学生剣道大会 | 5月 |
| 4 全日本学生・女子学生剣道選手権大会 | 7月 |
| 5 選手強化合宿 | 8月 |
| 6 全日本学生剣道優勝大会 | 10月 |
| 7 全日本女子学生剣道優勝大会 | 11月 |
| 8 その他剣道部にかかわる行事 | |

4 その他

1、剣道部新体制について

| | |
|--------|--------------------------|
| 師範 | 林 邦夫 (中京大学名誉教授 範士八段) |
| | 堀山 健治 (中京大学名誉教授 教士八段) |
| 監督 | 白石 裕章 (元名古屋市立中学校教諭 教士七段) |
| 助監督 | 北村 真一 (元愛知県警察 教士八段) |
| | 森園 昭俊 (中部実業団 教士七段) |
| コーチ | 田村 隆太郎(愛知県警察 錬士六段) |
| | 川部 幸也 (中京大学講師 五段) |
| | 大久保 薫 (中京大学大学院生 四段) |
| | 西川 浩太郎(中京大学大学院生 四段) |
| アドバイザー | 塚本 浩一 (守谷高等学校総監督) |

以上のスタッフにより令和 7 年 2 月より指導を開始していることが白石会長から報告された。
また、上記の監督、助監督 3 名に剣友会から手当をお渡しすることも決議した。

2、卒業生送別会について

昨今、コンプライアンスの強化がどの組織でも言われています。剣道部も例外ではなく酒席に未成年者を同席させることが好ましくなく、ここ数年会場変更規模縮小、中止となっています。このことから、送別会への支出を中止し、新会員入会式への支出を増額することといたしました。金額につきましては、総会へ参加された先輩方への資料をご覧頂くか、事務局へご連絡ください。

< 支部代表、事務局の先輩へ… >

支部を運営されています代表の先輩はお手数ですが名簿を事務局までご報告ください。
TEL・Mail 等で事務局 山崎までご連絡いただければ、書式を添付 Mail にてお送りいたします。